

平成27年度第2回廃棄物減量等推進審議会会議録

1 開催日時

平成28年3月24日（木）

開会 午前 10時00分

閉会 午前 11時15分

2 開催場所

尾張旭市役所 南庁舎3階 講堂1

3 出席委員

成田 暢彦、戸松 正彦、金谷 津由子、松原 しず、谷口 悦予、鈴木 敏広
浅見 洋子、梶田 英也、白坂 弘子、山田 俊樹、 10名

4 欠席委員

本間 彰、松原 裕子 2名

5 傍聴者数

1名

6 出席した事務局職員

環境課長 石坂 清二、環境課長補佐 川本 英貴、環境課主査 長田 篤

7 議題

- (1) ごみの排出状況及び組成調査の結果について
- (2) 平成28年度一般廃棄物に係る予算の概要について

8 会議の要旨

環境課長	<p>定刻になりましたので、ただ今から平成27年度第2回 尾張旭市廃棄物減量等推進審議会を開催させていただきます。</p> <p>現在市では、平成26年度を初年度とする一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づき、皆さまからのご助言やご協力をいただきながら各種事業を行っております。</p> <p>前回の会議では、計画のこれまでの進捗状況や、今後の取組等に対し、委員の皆さまから多くの意見をいただきました。</p> <p>その後、いただいたご意見を参考に来年度の予算要望や、事業内容の検討を行ってまいりました。</p> <p>本日の会議につきましては、次第にありますように、1点目は「ごみの排出状況と市民の皆さまから出されたごみ袋の中身を調査する組成調査の結果」について報告させていただきます。2点目は、来年度に予定している事業の概要、今年度に試行した2つの事業の結果を説明させていただきます。</p> <p>皆さまにおかれましては、それらの内容につきまして、忌憚のないご意見を述べていただきたいと考えておりますので、よろしくお</p>
------	---

願います。

では、本日の出席者ですが、本間委員と松原（裕子）委員から欠席のご連絡をいただいておりますので、出席者は10名であります。

委員の半数以上のかたに出席をいただいておりますので、審議会条例第7条第2項の規定により、本審議会は成立しております。

また、本会議は、市の「附属機関の会議の公開に関する基準」に基づき、傍聴を認めていること。また、「附属機関の会議録作成等に関する基準」に基づき、本会議の会議については情報公開の対象となることも、あわせてご了承いただきますようお願いいたします。

それでは、会議を始めます前に本日お手元に配布させていただきました資料の確認をさせていただきます。資料1から5までで不足のものがありませんでしたら事務局までお申し出ください。

それでは、次第に従って議題に入ってまいります。ここからは会長であります戸松委員に議事の進行をお願いいたします。

戸松会長

年度末でお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。

8月に今年度の第1回の会議を開催し、本日は2回目の会議となります。前回の会議では、プラスチック製容器包装の毎週収集を一部地域で試行することと、リサイクルステーションを店舗駐車場で6か月間開設することの提案がありました。

今回の会議では、その取組の結果報告や、また来年度の予定などについて事務局から説明をいただき、議論したいと思っておりますのでよろしく願います。

それでは、次第に沿って審議会の進行をさせていただきます。

次第2の議題(1)「ごみの排出状況及び組成調査の結果について」、資料1、2により事務局から説明をお願いします。

長田主査

<資料1、2に基づき説明>

戸松会長

ただいま説明のありました、「ごみの排出状況及び組成調査の結果について」、ご意見・ご質問等ございましたら願います。

環境課長補佐

雑がみの分別がまだ徹底されていないので、3月の広報にも雑がみの記事を掲載しましたが、現在市では、雑がみ分別袋を作製しましたので、市民のかたに提供し、雑がみの分別意識の向上を図りたいと考えております。また、生ごみも約50%含まれており、その中の水分が非常に多いので、生ごみの重量が増えています。そこで、生ごみを出す前に十分水を切ってくださいよう周知していきます。その水切りをする簡易の器具がありますので、市民のかたにモニターとして募集し、効果を検証し、効果があるようであれば市民のかたに周知をしていきたいと思っております。

谷口委員	雑がみの分別が市民に周知されていないと思われる。
環境課長補佐	市民のかたと共同で雑がみの分別方法のDVDを作成しましたので、出前講座等で皆さまに見ていただき、分別方法の周知を図っていきたいと考えております。
環境課長	雑がみ分別袋をイベント等で配布し、まずは雑がみの分別はこういうものだということを知っていただくということに力を入れていきたいと思います。
白坂委員	水切りのモニターは、一般の市民から募集するということでしょうか。
環境課長補佐	イベント等で募集したいと考えております。
戸松会長	他にご意見・ご質問等ないようですので、議題の(2)「平成28年度一般廃棄物に係る予算の概要について」、資料3から5に基づき事務局から説明をお願いします。
環境課長補佐	<資料3～5に基づき説明>
戸松会長	ただいま説明のありました、「平成28年度一般廃棄物に係る予算の概要について」ご意見・ご質問等ございましたらお願いします。
成田委員	プラスチック製容器包装毎週収集の分析結果を、来年度に実施するごみ有料化に関するアンケートにどう活かしていくのか、またごみ問題の現状を、市民のかたに知っていただく必要がある。
環境課長	現状を市民のかたに伝えるということは非常に重要なことだと思います。
白坂委員	リサイクルステーションは3月末で終わりですか。
環境課長	<p>試行をするにあたり、市内の各スーパー等に話をしに行きましたが、6か月間であればということで承諾をいただけたのが、Vドラッグの城山店だけでした。</p> <p>その中で、反省点としましては、お店の店長ではなく、会社の本部組織に依頼したほうが、社会貢献や地球環境に対する意識が高いようにも感じましたので、今後場所を探す上ではそういったことも頭に入れておきたいと思います。</p>
環境課長補佐	今回はほとんどありませんでしたが、音やにおいや防犯の関係で近隣の住民のかたにも影響が出ますので、場所探しをする場合は配慮が必要になってきます。
谷口委員	ごみによっては、一部はプラごみ、残りの部分は紙ごみといったような分別が面倒なものがある。業者に言うことはできないか。
環境課長補佐	市から直接業者に言うということは難しいですが、行政の清掃部門が組織している会議等がありますので、その組織から国へ要望し、国から業者へ要望を伝えることは可能だと思います。

成田委員	<p>現在のリサイクルステーションは、人を配置しているおかげで分別できている。しかし、監視の目がないとただのごみ箱となってしまう。市民が自主的に分別できるようになるのが理想である。</p>
戸松会長	<p>他にご意見・ご質問等ないようですので、次第の3「その他」について事務局からお願いします。</p>
環境課長	<p>長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございます。本日も議論いただいた内容を事務局で整理・検討し、事務を進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>次回開催につきましては、8月ごろを予定しております。内容ですが、平成27年度の実績や、平成28年度の新規事業の進捗状況、また、平成29年度に実施予定の事業概要などの予定です。日程はまだ決まっておりませんので、決まり次第、なるべく早く委員の皆さまにご案内させていただきますので、お忙しいとは思いますが、ご出席についてよろしくお願いいたします。</p> <p>事務局からは以上でございます。</p>
戸松会長	<p>それでは、これをもちまして、平成27年度第2回 尾張旭市廃棄物減量等推進審議会を終了いたします。</p> <p>皆さま長時間にわたり大変お疲れ様でした。</p>